

はー！元気です



## 大崎町青年団

大崎町青年団は、町内企業就職者及び町内居住者で構成されており、団員 25 名（男性 20 名、女性 5 名）で地域の活性化や仲間づくりを目指して元気いっぱい活動を行っています。

活動内容として、小学生・高校生・県内の青年団との交流会や大崎七夕さあへの参加協力、各種ボランティア活動への積極的参加、太鼓グループ『鼓響（こきょう）』による町内イベントでの演奏、そして子どもたちにサンタクロースに変装してプレゼントを渡す『クリスマス大作戦』などを行っています。



団長  
稲森 洋平

今、青年団は盛り上がっています。時には意見のぶつかり合いもあります。しかし、それだけ一生懸命になっている証拠です。たくさんの人との出会いや活動を通していろいろな体験・経験ができます。「最近暇だなあ。楽しいことないかなあ。」と思っているそのあなた！ためしに遊びに来てください。楽しいこと間違いなしです。いつ行くの？・・・今でしょ！



46 社会教育課長  
入江田吉文

社会教育、生涯学習の推進に関することを担当しています。

### ～安全運行を支えてきた鉄道信号機～

昭和 10 年 10 月に国鉄古江線（志布志～串良間）が開通してから、昭和 62 年（1987 年）3 月に廃止されるまで、鉄道信号機は鉄道の線路脇に設置され、前方の状況と列車が安全に進行できるよう運転士に速度を指示し、または停止を指示して安全な運行を支えてきました。

この古江線開通で最も難工事であったのが三文字地区で、大量の木を浮かせて基礎を造る工法によって、鉄道建設を実現させたそうです。

